

新商品「プログラマティックネット（運用型全国CM）」の検証運用を開始予定

全国CMのリアルタイム入札と効果の可視化で

アドリーチマックスプラットフォームによる全国規模の運用が実現！

日本テレビ放送網株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員 福田博之、以下「日本テレビ」）は、地上波全国CM※1をオンラインかつリアルタイムに入札・運用できる新商品「プログラマティックネット（運用型全国CM）」を開発しました。2025年10月より一部の番組において検証運用を開始します。

日本テレビは、テクノロジーを活用した地上波広告の高度化と、デジタル広告との統合を目指し、2022年より「アドリーチマックスプロジェクト」※2を推進してまいりました。今年4月からは関東エリアで地上波広告におけるプログラマティックな入札および放送を開始しています。

今回の「プログラマティックネット（運用型全国CM）」の検証運用は、これまで関東エリアに限定されていたアドリーチマックスの取り組みを全国エリアへと拡張するためのトライアルです。関東ローカルCMと全国CMを組み合わせた、より立体的な運用がアドリーチマックスプラットフォームで実現可能となります。なお、本検証ではAdRM-Exchange※3と接続するDSP※4のみに入札経路を限定し、各DSPが保有する多様なデータを活用することで、全国CMの広告効果を可視化することも可能となります。

※1：日本テレビ系列の複数局（最大30局）で同時に放送される広告枠。全国一律のタイミングで視聴者に届けられるため、広範なリーチと高い認知効果が期待される

※2：テレビ広告をテクノロジーの力で再設計し、より使いやすい媒体へと進化させるために日本テレビで進められているプロジェクト

※3：AdRMが提供するアドリーチマックスプラットフォームと接続するサービスの一つ。DSPやSSPが持つ多種多様なデータを活用しながら入札することが可能

※4：広告枠を効率的かつ自動的に購入・配信するためのプラットフォーム。ユーザーの属性や行動データを活用し、最適な広告をリアルタイムで入札・表示することが可能

プロジェクト



プラットフォーム

アドリーチマックス プラットフォーム

サービス

AdRM-API

スグ'ー

AdRM-Exchange

AdRMプラットフォームと広告会社の  
システムを繋ぐインターフェース

放送実績の迅速な取得や  
発注済みキャンペーン情報の取得が  
オンラインで可能。

地上波テレビCMをオンラインで  
発注&運用できるWebサービス

インプレッションを取引通貨として  
直前発注、ターゲティング、  
迅速なレポート等が可能。

地上波テレビCMをリアルタイムな  
入札形式の取引で発注できるサービス

DSPやSSPが持つ多種多様な  
テレビに関するデータを活用しながら  
入札することが可能。

**■プログラマティックネット（運用型全国CM）とは**

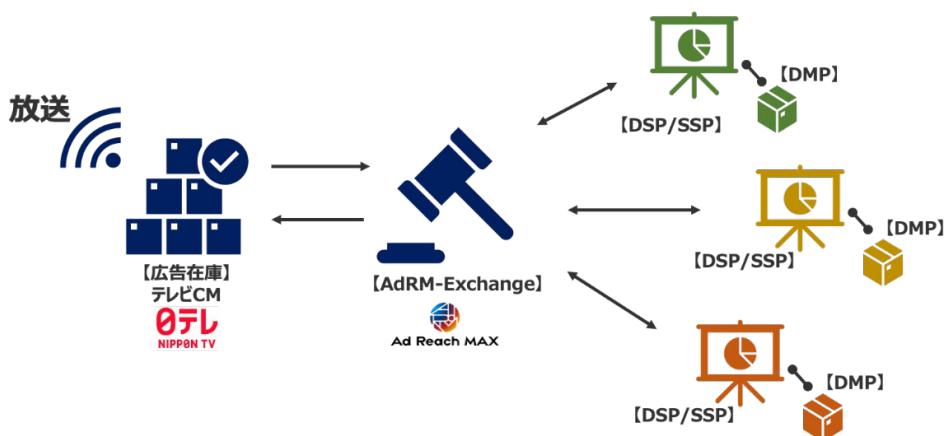
「プログラマティックネット」は、日本全国の放送局で同一のCMを同時に放送できる全国CM×5における新たな活用方法です。オークション形式によるオンラインかつリアルタイムでの入札・運用が可能となり、視聴実績（毎分視聴率）に基づいたインプレッション数に応じて課金が行われるため、より合理的かつ効果的な広告運用を実現します。さらに、放送直前のタイミングで入札・落札が行われることで、視聴者の関心、社会的トレンド、天候などの状況に応じた最適なクリエイティブ選定と放送が可能になります。

※5：番組・時間帯によってネット局数（CMが放送される放送局数）は異なる

**■AdRM-Exchangeとは**

今回の検証運用では「プログラマティックネット」の買付経路をAdRM-Exchangeに接続するDSPに限定します。AdRM-Exchangeとは「アドリーチマックスプラットフォーム」が提供する地上波広告をデジタル広告のように柔軟に運用できるサービスで、DSPが持つ多様なデータを活用しながらCM枠への入札をオンラインかつリアルタイムで行うことができます。

AdRM-Exchangeは2025年9月頃までに3社のDSPとの接続を予定しており、検証運用ではこれら3社すべてからの入札が可能です。さらにDSPを介した広告取引により、接続先のデータを活用した放送結果の可視化が可能となり、より透明性の高い広告運用を実現します。



本件に関するお問い合わせにつきましては、アドリーチマックス部までご連絡をお願いいたします。



**Ad Reach MAX**

<本件に関するお問合せ先>

日本テレビ 営業局営業戦略センター

アドリーチマックス部 arm-info@ntv.co.jp